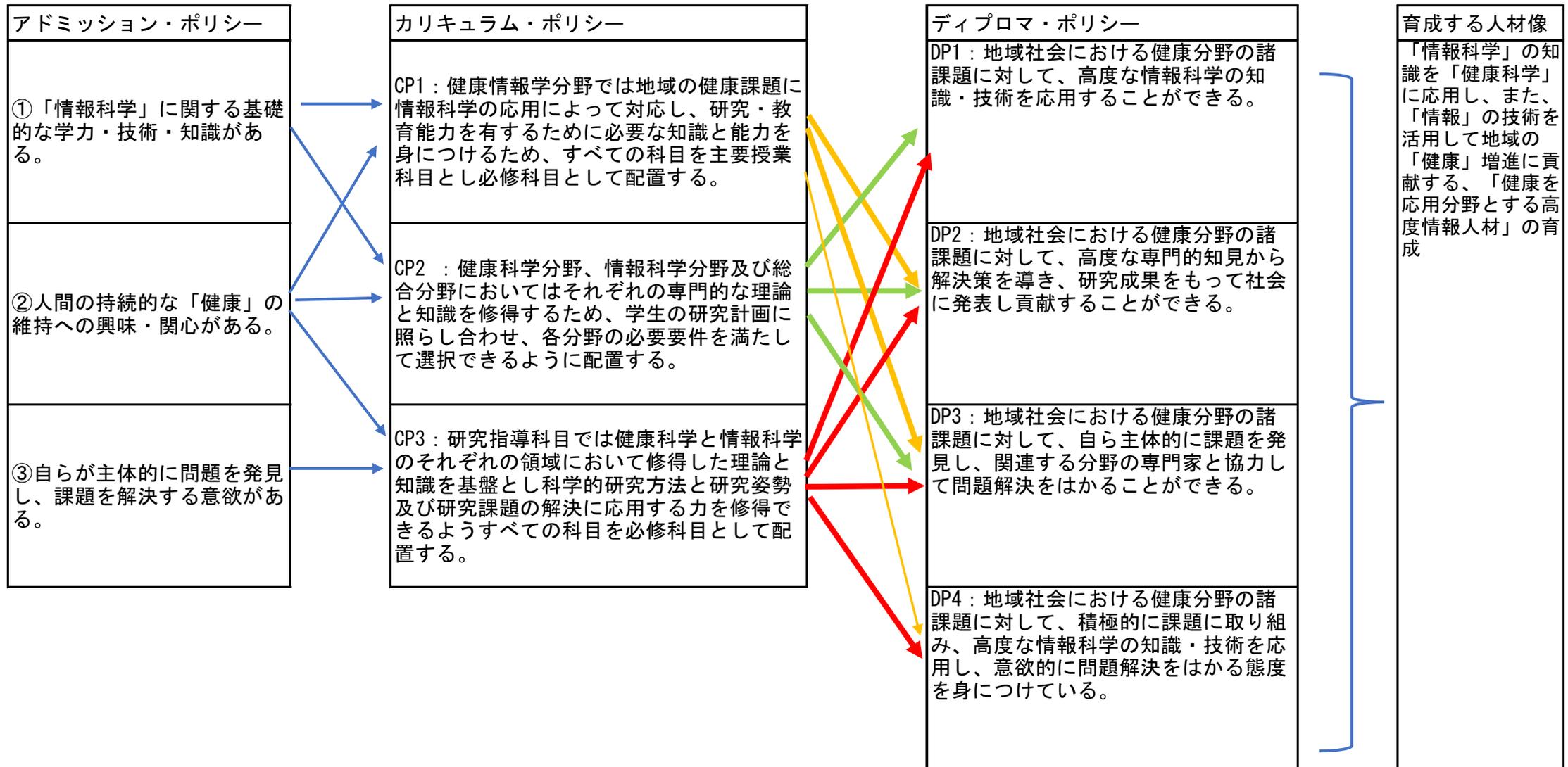


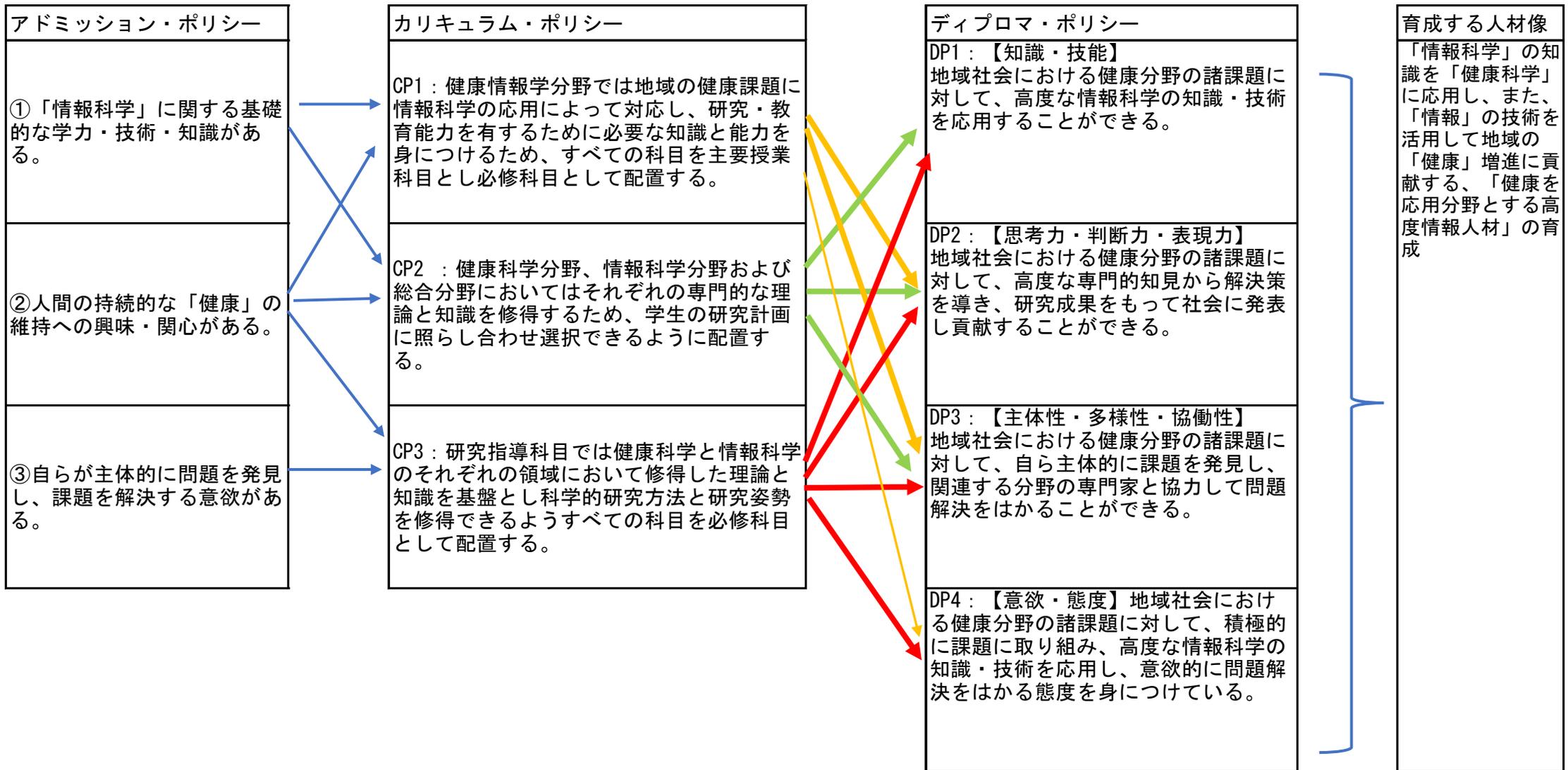
【資料1】 3つのポリシーと育成する人材像との関連

【別紙1-1】 新



【資料1】 3つのポリシーと育成する人材像との関連

【別紙1-2】旧



【資料3】 授業科目とディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との対応表

【別紙2-1】新

- DP1 地域社会における健康分野の諸課題に対して、高度な情報科学の知識・技術を応用することができる。
- DP2 地域社会における健康分野の諸課題に対して、高度な専門的知見から解決策を導き、研究成果をもって社会に発表し貢献することができる。
- DP3 地域社会における健康分野の諸課題に対して、自ら主体的に課題を発見し、関連する分野の専門家と協力して問題解決をはかることができる。
- DP4 地域社会における健康分野の諸課題に対して、積極的に課題に取り組み、高度な情報科学の知識・技術を応用し、意欲的に問題解決をはかる態度を身につけている。

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		ディプロマ・ポリシー ◎特に関連する ○関連する			
			必修	選択	DP1	DP2	DP3	DP4
健康情報 学分野	健康情報学	1 前	2			○	◎	○
	健康データサイエンス	1 後	2		○	◎		
	健康情報産業論	2 前	2			◎	○	
健康科学 分野	食生活と栄養	1 前		2		◎		
	地域医療と健康管理	1 後		2		○	◎	○
	身体運動と健康	2 前		2		◎	○	
	健康心理学	2 後		2		○	◎	○
情報科学 分野	プログラミングと応用	1 前		2	◎	○	○	
	情報メディアとシステム技術	1 後		2	◎	○	○	
	人工知能特論	2 前		2	◎			
	情報教育特論	2 後		2		○	○	◎
総合分野	専門社会調査演習	1 前		2		○	◎	○
	質的調査演習	1 後		2		○	◎	
	健康データ解析演習	2 前		2	○	◎		
	メディア文化と表現	1 前		2			◎	○
	モデル化とシミュレーション	1 後		2	◎	○		
研究指導 科目	知的財産権と研究倫理	1 前	2			○	◎	
	科学論文作成法	2 前	2			◎	○	
	健康情報学演習 1	1 前	2		◎			
	健康情報学演習 2	1 後	2			◎	○	
	健康情報学演習 3	2 前	2			○	◎	
	健康情報学演習 4	2 後	2			○	○	◎

【資料3】 授業科目とディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との対応表

【別紙2-2】旧

- DP1 【知識・技能】 地域社会における健康分野の諸課題に対して、高度な情報科学の知識・技術を応用することができる。
- DP2 【思考力・判断力・表現力】 地域社会における健康分野の諸課題に対して、高度な専門的知見から解決策を導き、研究成果をもって社会に発表し貢献することができる。
- DP3 【主体性・多様性・協働性】 地域社会における健康分野の諸課題に対して、自ら主体的に課題を発見し、関連する分野の専門家と協力して問題解決をはかることができる。
- DP4 【意欲・態度】 地域社会における健康分野の諸課題に対して、積極的に課題に取り組み、高度な情報科学の知識・技術を応用し、意欲的に問題解決をはかる態度を身につけている。

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		ディプロマ・ポリシー ◎特に関連する ○関連する			
			必修	選択	DP1	DP2	DP3	DP4
健康情報 学分野	健康情報学	1 前	2			○	◎	○
	健康データサイエンス	1 後	2		○	◎		
	健康情報産業論	2 前	2			◎	○	
健康科学 分野	食生活と栄養	1 前		2		◎		
	地域医療と健康管理	1 後		2		○	◎	○
	身体運動と健康	2 前		2		◎	○	
	健康心理学	2 後		2		○	◎	○
情報科学 分野	プログラミングと応用	1 前		2	◎	○	○	
	情報メディアとシステム技術	1 後		2	◎	○	○	
	人工知能特論	2 前		2	◎			
	情報教育特論	2 後		2		○	○	◎
総合分野	専門社会調査演習	1 前		2		○	◎	○
	質的調査演習	1 後		2		○	◎	
	健康データ解析演習	2 前		2	○	◎		
	メディア文化と表現	1 前		2			◎	○
	モデル化とシミュレーション	1 後		2	◎	○		
研究指導 科目	知的財産権と研究倫理	1 前	2			○	◎	
	科学論文作成法	2 前	2			◎	○	
	健康情報学演習 1	1 前	2		◎			
	健康情報学演習 2	1 後	2			◎	○	
	健康情報学演習 3	2 前	2			○	◎	
	健康情報学演習 4	2 後	2			○	○	◎

【資料6】研究指導スケジュール（案）

年次	時期	内容等	
1 年次	前期	学生	研究指導教員の資料に基づき、教員と面談を行い、研究指導教員希望票を提出し、研究科教授会の承認を経て、研究指導教員を決定する。 研究したい課題を計画し研究指導教員に研究課題と研究計画を提出する。
		教員	提出された研究課題と研究計画について、定期的に研究方法の基本的事項についての助言を行い、研究計画書の作成方法等を指導する。
	後期	学生	研究課題を明確化し研究計画書を提出できるよう研究指導教員から指導を受け、中間発表会において研究計画の進捗状況等の発表を行う。 中間発表会の結果に基づいて指導教員の指導により研究計画の修正を行う。
		教員	学生が研究課題を明確化し研究計画書を提出できるよう指導を行う。 中間発表会の結果に基づいて学生に研究計画の修正について指導を行う。
2 年次	前期	学生	研究計画書を提出し、研究指導教員の指導助言を受けながら研究計画の進捗状況を確認し、指導・助言を受けながら研究を進める。
		教員	学生の研究計画の進行を適時確認し、研究や論文作成の指導・助言を行う。
	後期	学生	研究指導教員から必要な指導を受け修士論文をまとめ、修士論文審査会へ提出する。 修士論文審査会において論文審査及び最終試験を受ける。
		教員	学生に研究結果の分析から研究成果を論理的かつ系統的に考察できるように指導するとともに、修士論文の提出に向けた論文作成、修士論文審査会における審査の指導を行う。

【資料6】研究指導スケジュール（案）

年次	時期	内容等	
1 年次	前期	学生	研究指導教員の資料に基づき、教員と面談を行い研究指導教員を決定する。 研究したい課題を計画し研究指導教員に研究課題と研究計画を提出する。
		教員	提出された研究課題と研究計画について、定期的に研究方法の基本的事項についての助言を行い、研究計画書の作成方法等を指導する。
	後期	学生	研究課題を明確化し研究計画書を提出できるよう研究指導教員から指導を受け、中間発表会において研究計画の進捗状況等の発表を行う。 中間発表会の結果に基づいて指導教員の指導により研究計画の修正を行う。
		教員	学生が研究課題を明確化し研究計画書を提出できるよう指導を行う。 中間発表会の結果に基づいて学生に研究計画の修正について指導を行う。
2 年次	前期	学生	研究計画書を提出し、研究指導指導教員の指導助言を受けながら研究計画の進捗状況を確認し、指導・助言を受けながら研究を進める。
		教員	学生の研究計画の進行を適時確認し、研究や論文作成の指導・助言を行う。
	後期	学生	研究指導教員から必要な指導を受け修士論文をまとめ、修士論文審査会へ提出する。 修士論文審査会において論文審査及び最終試験を受ける。
		教員	学生に研究結果の分析から研究成果を論理的かつ系統的に考察できるように指導するとともに、修士論文の提出に向けた論文作成、修士論文審査会における審査の指導を行う。

別記様式第3号(その3の1)

(用紙 日本産業規格A4縦型)

基幹教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	1人	4人	1人	人	6人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	1人	人	人	人	人	人	1人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	1人	人	1人	4人	1人	人	7人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、基幹教員についてのみ作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度における状況を記載すること。
- 4 「基幹教員の年齢構成・学位保有状況」欄の「基幹教員」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合、「専任教員」と読み替えること。
- 5 専門職大学院若しくは専門職大学の前期課程を修了した者又は専門職大学又は専門職短期大学を卒業した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

別記様式第3号(その3の1)

(用紙 日本産業規格A4縦型)

基幹教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	1人	2人	2人	1人	6人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	1人	人	人	人	人	1人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	1人	1人	2人	2人	1人	7人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、基幹教員についてのみ作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度における状況を記載すること。
- 4 「基幹教員の年齢構成・学位保有状況」欄の「基幹教員」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合、「専任教員」と読み替えること。
- 5 専門職大学院若しくは専門職大学の前期課程を修了した者又は専門職大学又は専門職短期大学を卒業した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

新

表 1 競合校

大学院名等	所在地	入学定員	収容定員
愛知工業大学大学院 経営情報科学研究科 (M)	愛知県名古屋市	40 人	80 人
岐阜聖徳学園大学大学院 経済情報研究科 (M)	岐阜県岐阜市	10 人	20 人
南山大学大学院 理工学研究科 データサイエンス専攻 (M)	愛知県名古屋市	10 人	20 人
名城大学大学院 都市情報学研究科 (M)	愛知県名古屋市	6 人	12 人
大同大学大学院 情報学研究科 (M)	愛知県名古屋市	6 人	12 人
中京大学大学院 工学研究科 情報工学専攻 (M)	愛知県豊田市	8 人	16 人
<u>名古屋学芸大学大学院 栄養科学研究科 (M)</u>	<u>愛知県日進市</u>	<u>5 人</u>	<u>10 人</u>
<u>椋山女学園大学大学院 生活科学研究科 食品栄養科学専攻 (M)</u>	<u>愛知県名古屋市</u>	<u>6 人</u>	<u>12 人</u>
<u>至学館大学大学院 健康科学研究科 (M)</u>	<u>愛知県大府市</u>	<u>10 人</u>	<u>20 人</u>
<u>愛知学院大学大学院 心身科学研究科 健康科学専攻 (M)</u>	<u>愛知県日進市</u>	<u>10 人</u>	<u>20 人</u>
<u>愛知みずほ大学大学院 人間科学研究科 心身健康科学専攻 (M)</u>	<u>名古屋市瑞穂区</u>	<u>15 人</u>	<u>30 人</u>

【別紙 5-2】 旧

旧			
表 1 競合校			
大学院名等	所在地	入学定員	収容定員
愛知工業大学大学院 経営情報科学研究科 (M)	愛知県名古屋市	40 人	80 人
岐阜聖徳学園大学大学院 経済情報研究科 (M)	岐阜県岐阜市	10 人	20 人
南山大学大学院 理工学研究科 データサイエンス専攻 (M)	愛知県名古屋市	10 人	20 人
名城大学大学院 都市情報学研究科 (M)	愛知県名古屋市	6 人	12 人
大同大学大学院 情報学研究科 (M)	愛知県名古屋市	6 人	12 人
中京大学大学院 工学研究科 情報工学専攻 (M)	愛知県名豊田市	8 人	16 人

【別紙 6-1】 新

新

表 2 競合校の過去 3 年間の入学志願動向等

大学院名等	年度	入学定員 (人)	志願者数 (人)	合格者数 (人)	入学者数 (人)	入学定員 充足率
愛知工業大学大学院 経営情報科学研究科 (M)	令和 3	18	—	—	36	2.00
	令和 4	43	—	—	32	0.74
	令和 5	40	—	—	26	0.65
岐阜聖徳学園大学大学院 経済情報研究科 (M)	令和 3	10	—	—	1	0.10
	令和 4	10	—	—	2	0.20
	令和 5	10	—	—	0	0.00
南山大学大学院 理工学研究科 データサイエンス専攻 (M)	令和 3	令和 5 年度開設				
	令和 4					
	令和 5	10	—	—	9	0.90
名城大学大学院 都市情報学研究科 (M)	令和 3	8	—	—	1	0.10
	令和 4	6	—	—	3	0.50
	令和 5	6	—	—	2	0.33
大同大学大学院 情報学研究科 (M)	令和 3	6	—	—	6	1.00
	令和 4	6	—	—	3	0.50
	令和 5	6	—	—	4	0.67
中京大学大学院 工学研究科 情報工学専攻 (M)	令和 3	8	8	7	6	0.75
	令和 4	8	6	6	6	0.75
	令和 5	8	13	13	11	1.38
名古屋学芸大学大学院 栄養科学研究科 (M)	令和 3	<u>5</u>	<u>10</u>	<u>9</u>	<u>9</u>	<u>1.80</u>
	令和 4	<u>5</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>1.20</u>
	令和 5	<u>5</u>	<u>10</u>	<u>10</u>	<u>10</u>	<u>2.00</u>
椋山女学園大学大学院 生活科学研究科 食品栄養科学専攻 (M)	令和 3	<u>6</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>0.33</u>
	令和 4	<u>6</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>0.17</u>
	令和 5	<u>6</u>	<u>2</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>0.17</u>
至学館大学大学院 健康科学研究科 (M)	令和 3	<u>10</u>	<u>11</u>	<u>11</u>	<u>11</u>	<u>1.10</u>
	令和 4	<u>10</u>	<u>17</u>	—	<u>14</u>	<u>1.40</u>
	令和 5	<u>10</u>	<u>12</u>	<u>12</u>	<u>12</u>	<u>1.20</u>
愛知学院大学大学院 心身科学研究科 健康科学専攻 (M)	令和 3	<u>10</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>0.20</u>
	令和 4	<u>10</u>	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>0.40</u>
	令和 5	<u>10</u>	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>0.40</u>
愛知みずほ大学大学院 人間科学研究科 心身健康科学専攻 (M)	令和 3	<u>15</u>	—	—	<u>7</u>	<u>0.47</u>
	令和 4	<u>15</u>	—	—	<u>0</u>	<u>0.00</u>
	令和 5	<u>15</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>0.13</u>

【別紙 6-2】 旧

旧

表 2 競合校の過去 3 年間の入学志願動向等

大学院名等	年度	入学定員 (人)	志願者数 (人)	合格者数 (人)	入学者数 (人)	入学定員 充足率
愛知工業大学大学院 経営情報科学研究科 (M)	令和 3	18	—	—	36	2.00
	令和 4	43	—	—	32	0.74
	令和 5	40	—	—	26	0.65
岐阜聖徳学園大学大学院 経済情報研究科 (M)	令和 3	10	—	—	1	0.10
	令和 4	10	—	—	2	0.20
	令和 5	10	—	—	0	0.00
南山大学大学院 理工学研究科 データサイエンス専攻 (M)	令和 3	令和 5 年度開設				
	令和 4					
	令和 5	10	—	—	9	0.90
名城大学大学院 都市情報学研究科 (M)	令和 3	8	—	—	1	0.10
	令和 4	6	—	—	3	0.50
	令和 5	6	—	—	2	0.33
大同大学大学院 情報学研究科 (M)	令和 3	6	—	—	6	1.00
	令和 4	6	—	—	3	0.50
	令和 5	6	—	—	4	0.67
中京大学大学院 工学研究科 情報工学専攻 (M)	令和 3	8	8	7	6	0.75
	令和 4	8	6	6	6	0.75
	令和 5	8	13	13	11	1.38

【別紙 7-1】 新

新

表 3 学生納付金

大学院名等	入学金	授業料	その他 (教育充実費)	初年次納付金 合計
名古屋文理大学大学院 健康情報学研究科 (M)	200,000	600,000	100,000	900,000
愛知工業大学大学院 経営情報科学研究科 (M)	130,000	730,000	230,000	1,090,000
岐阜聖徳学園大学大学院 経済情報研究科 (M)	300,000	700,000	360,000	1,360,000
南山大学大学院 理工学研究科 データサイエンス専攻 (M)	300,000	654,000	105,000	1,059,000
名城大学大学院 都市情報学研究科 (M)	130,000	640,000	220,000	990,000
大同大学大学院 情報学研究科 (M)	150,000	535,800	305,000	990,800
中京大学大学院 工学研究科 情報工学専攻 (M)	200,000	505,000	345,000	1,050,000
<u>名古屋学芸大学大学院 栄養科学研究科 (M)</u>	<u>100,000</u>	<u>765,000</u>	<u>190,000</u>	<u>1,055,000</u>
<u>椋山女学園大学大学院 生活科学研究科 食品栄養科学専攻 (M)</u>	<u>200,000</u>	<u>500,000</u>	<u>311,750</u>	<u>1,011,750</u>
<u>至学館大学大学院 健康科学研究科 (M)</u>	<u>200,000</u>	<u>510,000</u>	<u>270,000</u>	<u>980,000</u>
<u>愛知学院大学大学院 心身科学研究科 健康科学専攻 (M)</u>	<u>220,000</u>	<u>660,000</u>	<u>153,800</u>	<u>1,033,800</u>
<u>愛知みずほ大学大学院 人間科学研究科 心身健康科学専攻 (M)</u>	<u>200,000</u>	<u>410,000</u>	<u>150,000</u>	<u>760,000</u>

【別紙 7-2】 旧

旧				
表 3 学生納付金				
大学院名等	入学金	授業料	その他 (教育充実費)	初年次納付金 合計
名古屋文理大学大学院 健康情報学研究科 (M)	200,000	600,000	100,000	900,000
愛知工業大学大学院 経営情報科学研究科 (M)	130,000	730,000	230,000	1,090,000
岐阜聖徳学園大学大学院 経済情報研究科 (M)	300,000	700,000	360,000	1,360,000
南山大学大学院 理工学研究科 データサイエンス専攻 (M)	300,000	654,000	105,000	1,059,000
名城大学大学院 都市情報学研究科 (M)	130,000	640,000	220,000	990,000
大同大学大学院 情報学研究科 (M)	150,000	535,800	305,000	990,800
中京大学大学院 工学研究科 情報工学専攻 (M)	200,000	505,000	345,000	1,050,000